

令和6年度分に係るデジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ) 対象事業の実績等について

【担当課:地域創生課】

事業名	立川市を起点とし多摩地区及び首都圏からの交流人口・関係人口の拡大及び地域資源への関わりを通じた関係人口創出事業	年次	3年目				
事業概要	茅野駅からJR特急あずさで約100分でアクセスすることができる立川駅周辺には約150社のIT関連企業が集積している。当市のコワーキング施設「ワークラボハケ岳」の活用する立川商工会議所「たちかわIT交流会」と当市は連携を進めており、この連携を起点として、立川市および多摩地区との関係性の深化・拡大を図り、都内からの関係人口の創出・拡大につなげていく。 公立諏訪東京理科大生を対象に諏訪地域に住み続ける生活スタイルを前提としたインターンシップ事業や、立川市のIT関連企業と市内製造業とのビジネスマッチング等を行う。 多摩地区だけでなく都市部の企業が茅野市へ訪問および進出するためのニーズ等を把握し、従来とは差別化したビジネス効率や生産性の向上に寄与するワーケーションプログラムの造成やシティプロモーションを行う。 従来からの地域資源について、地元市民以外の視点を取込み新たな活用を図る。資源の強みだけではなく、物足りない部分や地元市民だけでは克服できない部分が見える化し、地元以外の市民の「関わりしろ」についてデジタル技術を活用し広く発信していく。それに興味を持つ人と地元市民により地域資源の見直す「コトづくり」を通して新たな関係人口の創出を目指す。						
R6取組	・多摩地域の大学生を対象に、当市の認知と理解を高めるために、当市の現状や課題を題材としたワークショップを実施した。ワークショップにおいては、実際に当市に訪れてもらい、より「茅野市」の理解を深めてもらうよう取り組んだ。また、ワークショップにより生みだされたアイデアの提言を受けた。 ・前年度から継続した取組として、都市部の企業を対象とした新たなテレワークプログラム「ウェルネステレワーク」の現地体験プログラムと、参加者アンケートによる事業改善点の洗い出しを実施した。また、「ウェルネステレワーク」の市内受け入れ態勢確立のため、個々の事業者への働きかけ(折衝)に取り組んだ。 ・前年度に実施した、地域外の客観的な視点を生かした新たな商品サービスの事業提案ワークショップで採用された「リスクリングツアー」を実施し、交流人口・関係人口の拡大に取り組んだ。						
KPI 【目標値】	KPIの項目	目標値 実績値	単位	事業開始前	R4	R5	R6
	IT関連企業の首都圏等からのサテライトオフィスの設置および起業数	目標値	社	-	0	1	1
		実績値		0	0	0	1
	立川市を始めとする都市部のIT企業等と行うイベント等への参加者数	目標値	人	-	10	20	20
		実績値		0	30	17	7
	地域資源への「関わりしろ」について発信した情報の到達数	目標値	件	-	0	700	1,250
		実績値		0	517	13,257	32,283
	地域資源に関する「コトづくり」事業等への参加者数	目標値	人	-	0	10	25
		実績値		0	13	13	20
交付対象 事業費等	交付対象事業費	円	-	9,989,100	10,173,900	4,681,600	
	交付額(交付対象事業費/2)		-	4,994,550	5,086,950	2,345,800	

【担当課:DX推進課】

事業名	便利で暮らしやすい「若者に選ばれるまち」の構築～茅野市DX推進プロジェクト～				年次	3年目	
事業概要	地域DX推進により「若者に選ばれるまち」の実現を目指す。そのため市民や事業者、関係団体等の理解醸成に資する「基本計画の策定」から、プロジェクトPMO、IT専門家などによる助言を踏まえて「地域DXサービスの実装」を目指す。						
R6取組	昨年度に引き続き、専門人材によるDX事業推進支援を受けながら、都市OSと医療・介護の多職種コミュニケーションツールの運用に取り組んだ。都市OSについては、利用者増加に向け、都市OSの入口となるポータルサイト「茅野市どっとネット」と市公式ホームページとのデータ連携に取り組んだ。これにより、茅野市どっとネットが有するプッシュ配信機能を活用して市公式ホームページの最新情報を都市OS利用者にメール配信することが可能となった。 また、医療・介護の多職種コミュニケーションツールについては、関係部署と連携をしながら事業者訪問など利用拡大に取り組んだ。その結果、事業参加事業所が31事業所から43事業所に増加し、地域での見守り体制の拡大・強化を図ることができた。						
KPI 【目標値】		目標値 実績値	単位	事業開始前	R4	R5	R6
	都市OS利用者（ID登録者）数	目標値	人	-	30	100	800
		実績値		0	279	518	433
	都市OSを活用したサービスの実証件数	目標値	件	-	0	1	4
		実績値		0	8	1	2
	デジタル人材研修受講者数	目標値	人	-	30	60	100
		実績値		0	30	60	113
		目標値					
実績値							
交付対象 事業費等	交付対象事業費		円	-	35,398,872	75,443,943	50,806,520
	交付額（交付対象事業費/2）			-	17,699,436	37,721,971	25,403,260

【担当課：地域創生課】

事業名	ハケ岳ファン拡大を通じた関係人口創出事業				年次	1年目		
事業概要	20～30代をターゲットとしたハケ岳を中心とした多様な魅力のある暮らしを伝えるプロモーション活動 若い世代や女性を対象に、UIJターン者が地域での関りを定着するための多様な稼ぎ方の支援を行う。							
R6取組	・今の暮らしに悩んでいる人をターゲットに、ハケ岳の麓の先輩移住者等を「暮らしのマイスター」として、なぜこの地域で暮らしている(選んだ)か、ハケ岳の麓で暮らす魅力、自分自身の生活や仕事などをイベント等を通じて発信した。イベント内容はオンラインでのトークイベント、現地(茅野市)ツアー、都内でのCRAFT my life展(暮らしの展示会)を実施した。 ・女性を対象とした起業・創業支援を行い、新規事業を創出しやすいまちを目指すため、4回のセミナーを実施した。(1回目:オープニングセミナーによる講座説明、2回目:ビジネスアイデア整理、新規事業・既存事業のビジネスアイデアについて整理・検討するワークショップ、3回目:ビジネスプラン作成、組織とファイナンスについて学びに加え、今後のビジネス計画の立案、4回目:成果発表会としてビジネスコンテストを実施) ・「ハケ岳の麓で遊びつくす」をテーマとした動画を14本製作、広くプロモーションに活用できるようYouTubeチャンネルで公開した。							
KPI 【目標値】	KPIの項目		目標値 実績値	単位	事業開始前	R4	R5	R6
	地域へのUIJターン数	目標値	-	人	-	-	-	20
		実績値	1,284		-	-	-	86
	イベント参加者等による新たな事業の創出	目標値	-	人	-	-	-	0
		実績値	0		-	-	-	0
	プロモーション動画等の到達数	目標値	-	件	-	-	-	150,000
		実績値	0		-	-	-	204,990
	プロモーションイベント等への参加者数	目標値	-	人	-	-	-	30
		実績値	0		-	-	-	135
	交付対象 事業費等	交付対象事業費			円	-	-	-
交付額(交付対象事業費/2)			-	-		-	7,188,610	